鳥取市の教育環境

平成20年12月

鳥 取 市 教 育 委 員 会

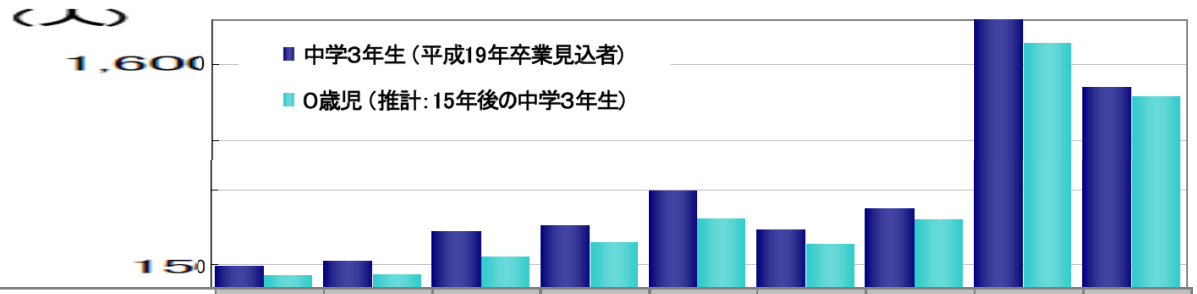
地域の教育環境1

平成35年には全県的に児童生徒数が激減する

（鳥取県企画部作成「鳥取県の未来の姿」より抜粋）

15年後、日野郡、岩美郡、八頭郡の中学3年生はほぼ半減する

県内郡市別の中学3年生と0歳児の人口比較



人口	日野郡	岩美郡	八頭郡	西伯郡	東伯郡	境港市	倉吉市	鳥取市	米子市
中学3年生	130	162	361	404	631	376	520	1936	1487
0歳児	63	80	186	286	449	278	439	1787	1429
減少率	▲51.5%	▲50.6%	▲48.5%	▲29.2%	▲28.8%	▲26.1%	▲15.6%	▲7.7%	▲3.9%

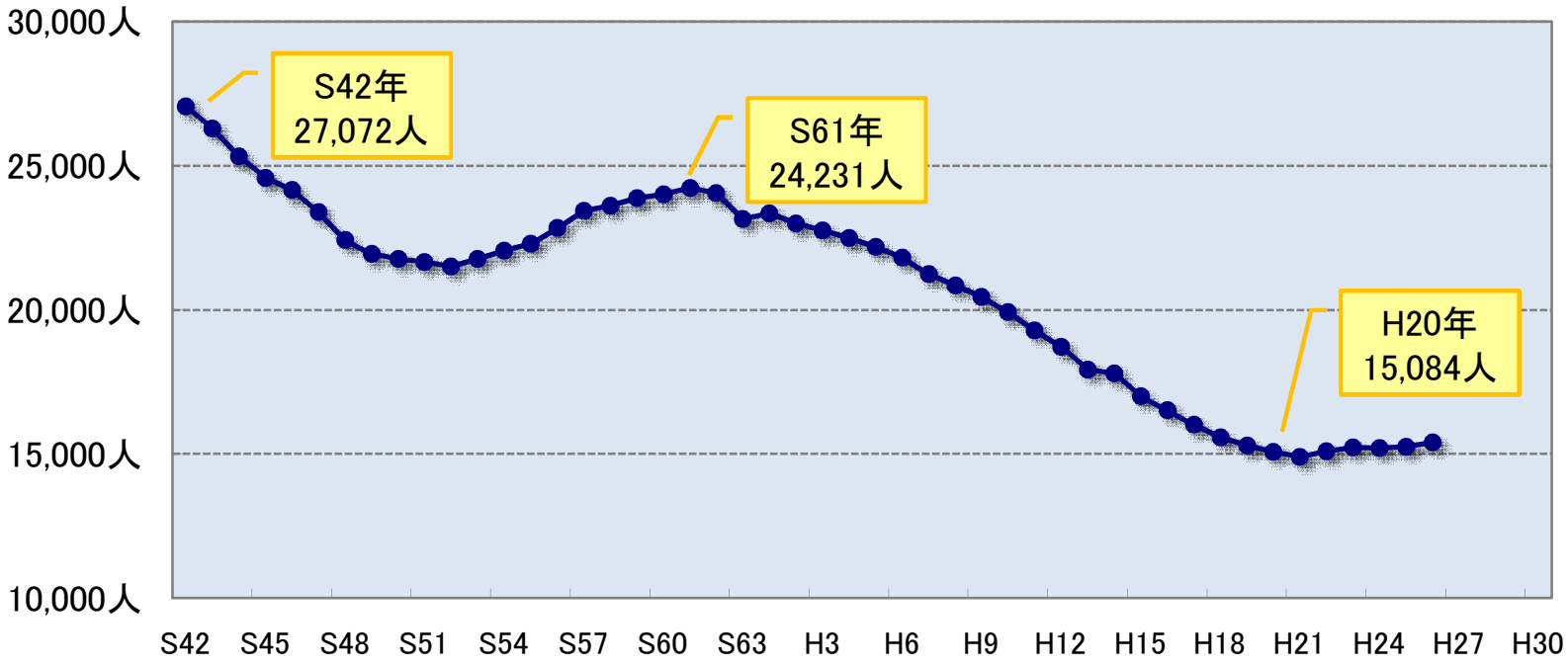
資料 ： 郡市別児童生徒数の推移 （平成 18 年）（鳥取県教育委員会）

注） ・ 学校基本調査等を基に作成。

・ 中学3年生は上記の他に国立・私立へ通う生徒が 221 名いる。

地域の教育環境2

児童生徒数の推移（地域）



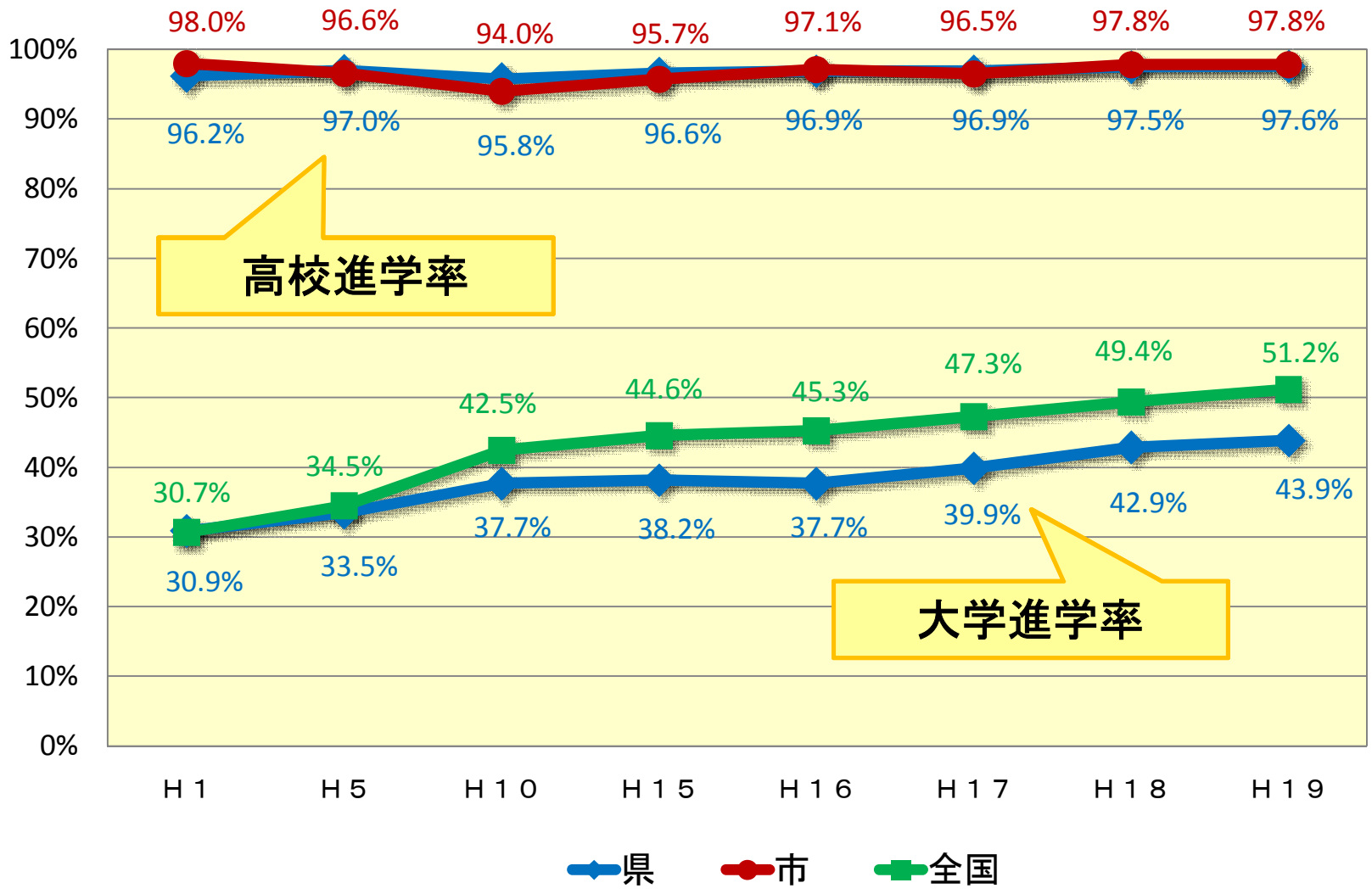
平成20年（対 H2比較）

小学校　10，742人（　7．5%減　：県33%減）

中学校　　5，421人（12．5%減　：県35%減）

地域の教育環境3

高校・大学進学率



地域の教育環境4

一般会計における教育費割合

年度	市		県	
	割合	予算額	割合	予算額
H17	8.1%	67億8594万円	17.5%	690億円
H18	8.8%	68億3927万円	18.6%	696億円
H19	9.3%	73億3257万円	19.5%	671億円
H20	8.7%	68億2820万円	19.8%	680億円

家庭の教育環境1

学習塾で勉強している

「全国学力・学習状況調査」質問紙

	H19		H20	
	小学校	中学校	小学校	中学校
市	33．8%	49．6%	36．8%	52．1%
県	34．3%	55．1%	37．8%	57．7%
全国	44．7%	59．5%	48．2%	63．6%

携帯電話を使用している

	H19		H20	
	小学校	中学校	小学校	中学校
市	10．9%	31．5%	12．9%	27．5%
県	11．8%	31．8%	13．7%	32．1%
全国	22．3%	55．0%	25．3%	57．1%

家庭の教育環境2

核家族世帯割合

平成17年国勢調査

全国	鳥取県	鳥取市
57．9%	51．7%（42位）	51．2%

女性就業率

平成17年国勢調査

全国	鳥取県	鳥取市
45．5%	49．9%（6位）	49．4%

軽自動車保有台数

1000世帯当たり

全国	鳥取県	鳥取市
479台	952台（1位）	852台

平成19年版「**100の指標からみた鳥取県**」

家庭の教育環境3

家計調査統計

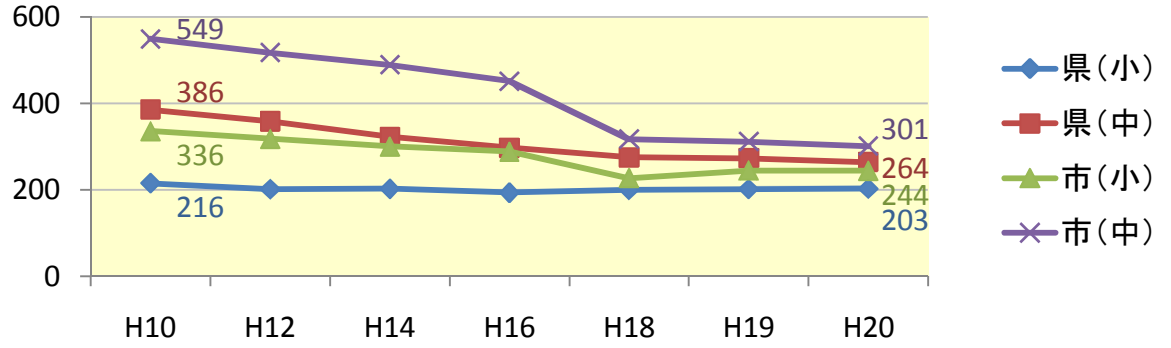
（食品購入等データ平成17年～平成19年）
※順位は全国市町村の中の鳥取市の順位

品名	数量	順位	金額	順位
カップめん	3,471g	6位	3,745円	4位
カレールウ	1,576g	6位	2,091円	1位
コーヒー	6,793g	1位	3,378円	1位

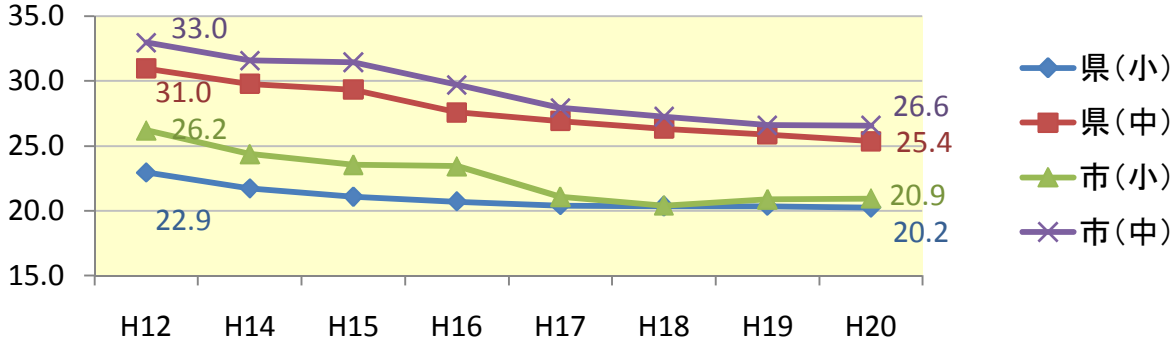
学校の教育環境1

児童生徒数の推移（学校）

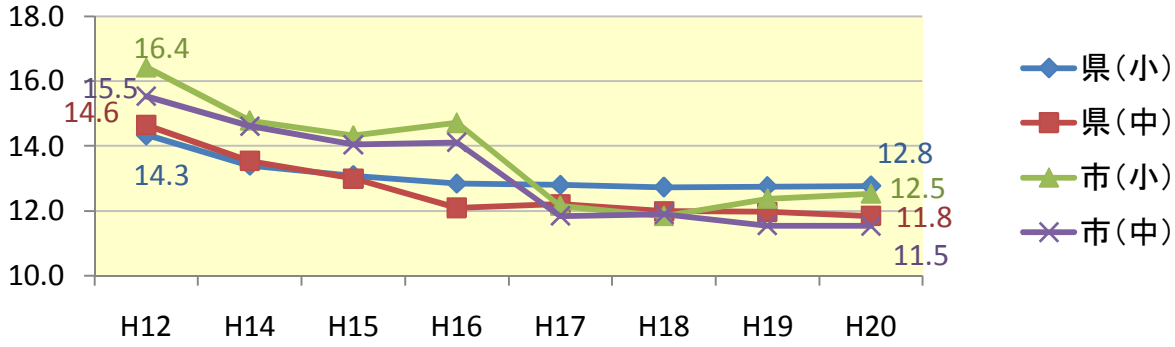
1校あたり



1学級あたり



1教員あたり

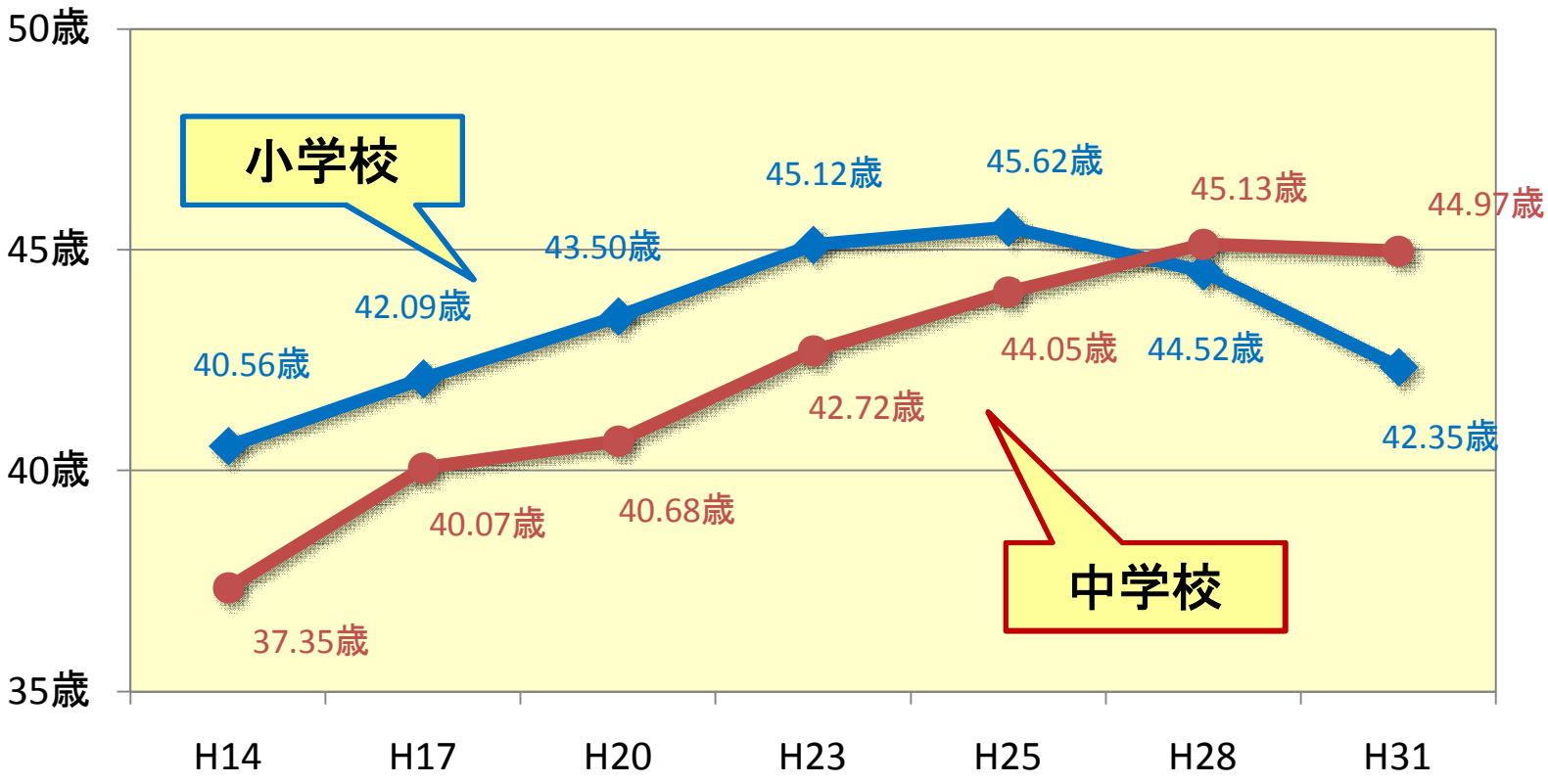


学校の教育環境2

教職員平均年齢推計

小学校は 平成２５年

中学校は 平成２８年 がピーク



学校の教育環境3

情報化の状況

平成20年3月

	コンピュータ1台当たりの児童生徒数	校内LAN整備率	超高速インターネット接続率	校務用コンピュータ整備率
鳥取市	7．1人／台	32．2%	38．7%	100%
鳥取県	4．5人／台	69．3%	40．0%	99．4%
全国	7．0人／台	62．5%	51．8%	57．8%

不登校児童生徒の状況

＜小学校出現率＞

年度	市	県	全国
H17	0.50%	0.36%	0.32%
H18	0.49%	0.38%	0.33%
H19	0.53%	0.43%	0.34%

全国10位

＜中学校出現率＞

年度	市	県	全国
H17	3.23%	2.65%	2.75%
H18	3.02%	2.57%	2.86%
H19	3.16%	2.53%	2.91%

全国38位

児童生徒の状況２

新体力テストから見る
鳥取市の子どもの体力

平成１９年度

調査学年	地域	体格			握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)
		身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)								
中３男子	鳥取市	166.5	54.3	87.0	35.1	29.5	45.2	52.8	96.4	7.2	206.6	23.4
	鳥取県	165.7	54.5	88.5	35.8	29.9	47.1	54.6	96.8	7.5	214.4	24.6
	全国	165.2	54.7	88.0	36.4	29.6	47.1	54.0	92.3	7.6	213.2	24.8
中３女子	鳥取市	157.7	51.4	88.6	26.2	25.3	48.6	48.5	67.1	9.0	180.7	14.3
	鳥取県	157.3	50.6	85.1	25.7	24.1	46.6	46.6	62.1	8.7	172.2	14.2
	全国	156.7	50.3	84.9	25.7	23.2	45.9	46.0	60.2	8.7	171.7	14.7
小６男子	鳥取市	147.5	39.1	79.2	19.8	20.5	34.8	44.5	67.7	9.0	164.5	30.0
	鳥取県	144.8	37.7	78.0	20.5	21.2	34.1	46.4	68.4	9.0	168.1	30.4
	全国	145.1	38.7	77.7	20.2	21.5	35.0	44.9	60.3	8.9	165.1	29.5
小６女子	鳥取市	140.6	36.7	75.9	17.6	18.4	34.6	40.9	52.8	8.8	144.3	16.5
	鳥取県	147.5	39.0	79.7	19.7	20.0	37.9	43.4	56.9	9.2	156.0	17.9
	全国	146.8	39.1	79.3	19.5	19.2	38.9	42.1	46.9	9.2	153.4	17.2

児童生徒の状況3

「全国学力・学習状況調査」正答率

＜小学校＞

- 鳥取県平均正答率よりわずかに高い
- 正答率は全国より高い
- 国語も算数もA（知識）が高く、B（活用）が低い傾向

＜中学校＞

- 鳥取県平均正答率よりやや高い
- 正答率は全国より高い
- A（知識）とB（活用）の差が少なく、バランスがとれている

児童生徒の状況４－１

「全国学力・学習状況調査」質問紙調査（学校）

＜小学校＞

- 規範意識の高い児童は学力も高い傾向。
- 学校のきまりを守ることへの意識が県・全国平均よりやや低い。
- 友人関係や授業内容に満足している児童は学力も高い傾向。
- 目的意識や将来への抱負、高い道徳性を持っている児童は学力も高い傾向。

＜中学校＞

- 学校生活の中で良好な友達関係を築こうとしてい る。
- 「学校で好きな授業がある」が、全国と比べて低い。
- 規範意識が高く、学力との相関関係も強い。
- ９割以上が、「人の気持ちが分かる人間になりたい」「いじめはいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と回答。

児童生徒の状況４－２

「全国学力・学習状況調査」質問紙調査（家庭・地域）

＜小学校＞

- 基本的生活習慣は全国に比べ定着度は高い
- 睡眠不足の課題が大きくなってきている。
- 「テレビ・ビデオ等の視聴時間」が増えている。
- 「手伝い」の不足傾向が課題である。
- 地域との関わり合いの疎密が学力に影響している。

＜中学校＞

- 基本的生活習慣の定着と学力の間に、かなり強い相関がある。
- TV等の視聴時間削減が課題。
- 家族との関わり・家族との対話時間が学力に影響。
- 体験の積み重ね・地域とのつながりを密にすることが必要。

児童生徒の状況４－３

「全国学力・学習状況調査」質問紙調査（連携）

＜小学校＞

- 計画性や主体性をもって家庭学習を行うことが不十分。
- 家庭学習を毎日１時間以上している児童は，正答率が高い。
- 社会での出来事への興味関心度が低い。
- やりとげた経験や成功体験が少ない。
- 自己肯定感や目的意識が全国に比べ低い。

＜中学校＞

- 自主的な家庭学習（予習・復習）の時間が不十分。
- 社会の出来事に関心・興味のある生徒は正答率が高い。
- 自己肯定感や成就感が高い生徒の正答率は高い。

児童生徒の状況４－４

鳥取市の児童生徒の傾向

- 意志決定に曖昧さがある。
- 人間関係をバランスよく保ち、調整しようとする。
- 様々な体験はしているが、自信につながっていない。
- 物事の善悪や自分のやるべきこと、あるべき姿は理解していても、実行が伴わない。